

奈良県感染症情報

平成30年第3週(1月15日～1月21日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

インフルエンザ警報発令です!

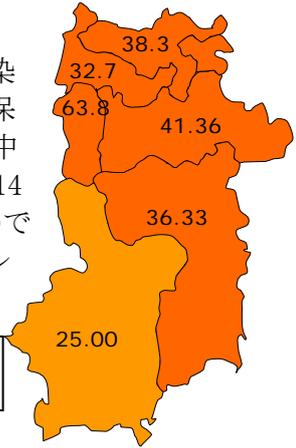
◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	41.61	(22.46)	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑
2	感染性胃腸炎	5.97	(4.32)	↗	↗	→	↑
3	A群溶連菌咽頭炎	2.09	(0.82)	↗	→	↑	↘
4	RSウイルス感染症	0.38	(0.76)	↓	↓	↓	↓
5	突発性発しん	0.32	(0.38)	→	→	↘	↑↑

発生状況: 大流行 流行 やや流行 少し流行 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 ↑↑急増、↑増加、↗やや増加、→横ばい、↘やや減少、↓減少

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザの定点当たり報告数が警報基準値「30」を越え警報発令となりました。感染拡大の防止のために①手洗いの励行、②咳エチケット(マスク)を心がけてください。中和保健所の西部地域(旧葛城保健所管内)が最も多い状況が続いており、奈良市保健所管内、中和保健所の東部地域(旧桜井保健所管内)では、前週より倍以上に急増しています。7～14歳の年齢層が約3倍と著しく増加しており、小学校や中学校で特に流行が拡大しているようです。今年、A型とB型のウイルスが混合して流行しており、一度感染しても型違いのウイルスに再び感染することもあります。予防対策に努めましょう。



咳エチケット



くしゃみや咳が出るときは、飛沫にウイルスを含んでいるかもしれませんので、次のような咳エチケットを心がけましょう。

◆ マスクを着用する



鼻と口の両方も
確実に覆う



ゴムひもを目にかける



隙間がないよう
鼻まで覆う

くしゃみや咳が出ている間はマスクを着用し、使用後のマスクは放置せず、ごみ箱に捨てましょう。

マスクを着用していても、鼻の部分に隙間があったり、あごの部分が出たりしていると、効果がありません。鼻と口の両方を確実に覆い、正しい方法で着用しましょう。

◆ 口と鼻を覆う



ティッシュなどで
口と鼻を覆う



ティッシュはすぐに
ゴミ箱に

くしゃみや咳をするときは、ティッシュなどで口と鼻を覆います。使ったティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。

◆ 顔をそらす



他の人から
顔をそらす

くしゃみや咳の飛沫は、1～2メートル飛ぶと言われています。くしゃみや咳をするときは、他の人にかからないようにしましょう。

◆ こまめに手洗い



石けんぞもを洗う

くしゃみや咳などを押さえた手から、ドアノブなど周囲の物にウイルスを付着させたりしないために、インフルエンザに感染した人もこまめな手洗いを心がけましょう。



あしたの暮らしをわかりやすく

政府広報オンラインから転載

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 30 年 第 3 週 1 月 15 日 ~ 21 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	11	10	2	3		
インフルエンザ	2247 (41.61)	537 (38.36)	458 (32.71)	455 (41.36)	638 (63.80)	50 (25.00)	109 (36.33)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	13 (0.38)	2 (0.22)		7 (1.00)	4 (0.67)			
咽頭結膜熱	5 (0.15)		1 (0.11)	2 (0.29)	2 (0.33)			
A群溶連菌咽頭炎	71 (2.09)	13 (1.44)	8 (0.89)	8 (1.14)	40 (6.67)		2 (1.00)	
感染性胃腸炎	203 (5.97)	41 (4.56)	46 (5.11)	40 (5.71)	63 (10.50)	8 (8.00)	5 (2.50)	
水痘	8 (0.24)	3 (0.33)	1 (0.11)	4 (0.57)				
手足口病	4 (0.12)	1 (0.11)			3 (0.50)			
伝染性紅斑	1 (0.03)	1 (0.11)						
突発性発しん	11 (0.32)	5 (0.56)			4 (0.67)		2 (1.00)	
(百日咳は全数把握対象疾患となりました)								
ヘルパンギーナ	2 (0.06)		1 (0.11)		1 (0.17)			
流行性耳下腺炎	5 (0.15)			1 (0.14)	4 (0.67)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	5 (0.50)	2 (0.67)		2 (1.00)	1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	3 (0.50)		3 (1.50)					

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市3、郡山1、中和1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症1件(奈良市1) 侵襲性肺炎球菌感染症3件(奈良市1、中和2) 梅毒1件(奈良市1) 百日咳1件(奈良市1)

❖ 第 3 週のトピックス ❖

・「後天性免疫不全症候群に関する特定感染症予防指針」が改正されました
<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000191837.pdf>

HIV/エイズ予防対策(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekku-kansenshou/aids/index.html

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男	4	10	42	32	40	63	88	95	72	68	57	234	73	46	36	65	40	36	25	4	1130	2052	
	女	3	12	27	29	54	66	72	81	71	70	68	170	61	45	58	73	55	44	32	26	1117	2087	
RSウイルス感染症	男	1	2	1	2	1																7	45	
	女		2	2	1			1															6	44
咽頭結膜熱	男					1	1	1	1													4	13	
	女						1															1	9	
A群溶連菌咽頭炎	男			1	1	6	7	8	7	3	4	2	2									41	74	
	女			1		5	4	6	1	2	4	1	5		1							30	59	
感染性胃腸炎	男		4	23	17	7	5	13	6	3	2	1	7	3	17							108	249	
	女	2	3	23	10	9	7	6	6	1	1	2	5	1	19							95	224	
水痘	男	1		1	1																	3	18	
	女		1		1			1				2										5	22	
手足口病	男			1				1														2	4	
	女					2																2	3	
伝染性紅斑	男			1																		1	1	
	女																							
突発性発しん	男		2	2																		4	12	
	女		3	4																		7	19	
(百日咳は全数把握対象疾患となりました)																								
ヘルパンギーナ	男			1	1																	2	4	
	女																						2	
流行性耳下腺炎	男						1			1												2	4	
	女							2														3	6	
急性出血性結膜炎	男																							
	女																							
流行性角結膜炎	男					1									1	1						3	5	
	女																		1			2	3	
細菌性髄膜炎	男																							
	女																							
無菌性髄膜炎	男																						1	
	女																							
マイコプラズマ肺炎	男				1																	1	1	
	女																						2	
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男		1																			1	2	
	女		2																			2	2	

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H30 ▲ H29 □ H28 〰 過去10年平均

